

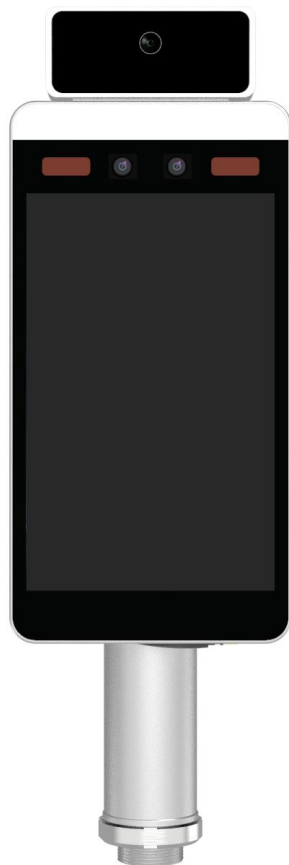


User Manual

T-Checker

顔認識熱画像カメラシステム
(MODEL: NCT-2000)

- 製品使用に先立ち、本取扱説明書をよくお読みになり、後のために保管してください。
- 取扱説明書のイメージ図および表記は、実際の製品と異なる場合があります。
- 取扱説明書の内容は、製品向上のため通知なく変更される場合があります。





目次

1. 製品概要	4
1.1 T-Checker 紹介	4
2. 製品の使用方法	4
2.1 T-Checker 実行方法	4
2.2 T-Checker 使用方法	5
3. 製品の説明	6
4. 製品の機能	8
4.1 工場設定	8
4.2 メニュー表示	10
4.3 システム設定	12
4.4 登録	15
4.5 登録管理	16
4.6 出入口記録管理	19
4.7 待ち受けモード登録	20
4.8 入出情報及び体温情報の保存機能 - USB	22
4.9 出入情報ネットワークサーバモニタリング機能	23
1) LANを通じて情報を保存	23
2) ネットワーク設置前の準備事項	24
3) PC スペック	24
4) サーバプログラム設置	24
5) カメラLANケーブル連結	24
6) 熱画像カメラサーバPC IPアドレスを登録する	25
7) サーバプログラム実行	26
8) サーバプログラム - サーバ及び端末管理	27
9) サーバプログラム - 監視	28
10) サーバプログラム - 熱画像カメラにより未登録者登録	30
11) サーバプログラム - 検索とバックアップ	31
12) サーバプログラム - SNS連動	32
5. 製品のスペック	33
6. 製品の表示説明	34
7. 製品の図面	34
8. 製品の外観	35
9. 製品の出力端子説明	35
10. 製品管理及びメンテナンス、注意事項	36
11. 製品使用時の注意事項	37



12. 製品の設置方法	38
13. 製品設置のタイプ	39
14. 製品の構成	39
15. 製品の所有者記録	40



1. 製品概要

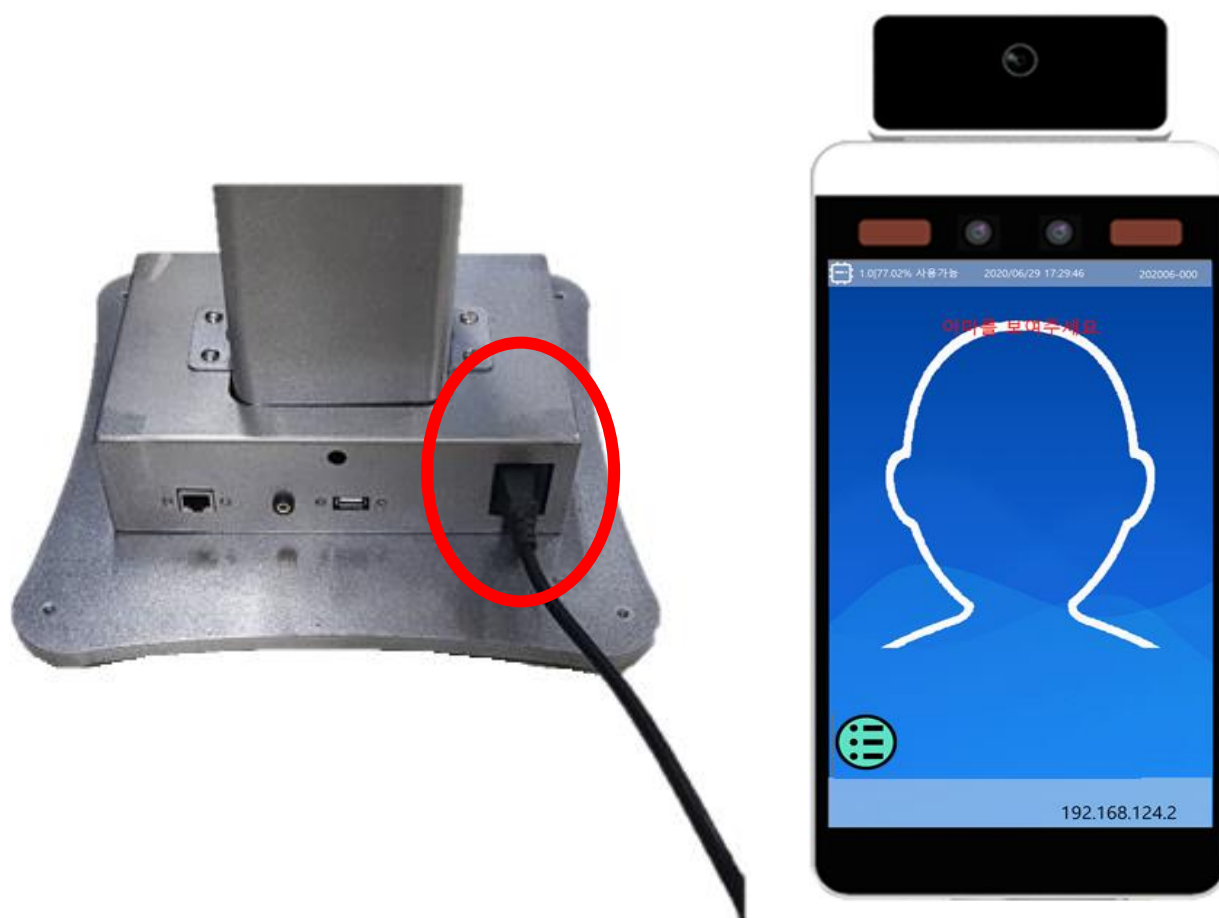
1.1 T-Checker 紹介

赤外線熱画像技術に基づき、赤外線センサーと2メガピクセルのライブ広角ダイナミックカメラを活用して体温を測定しながら、0.3m～0.5mの距離内でも顔認識が可能です。顔にマスクを着用しても効果があり、温度測定や顔認識が可能です。

2. 製品の使用方法

2.1 T-Checker 実行方法

- 1) DC12VアダプターをAC220Vの電源に接続します。
- 2) 電源が入ると自動的に測定画面が活性化します。
- 3) 安定した機器をお使いいただくため、電源を接続してから約3分後にお使いください。



温度測定画面

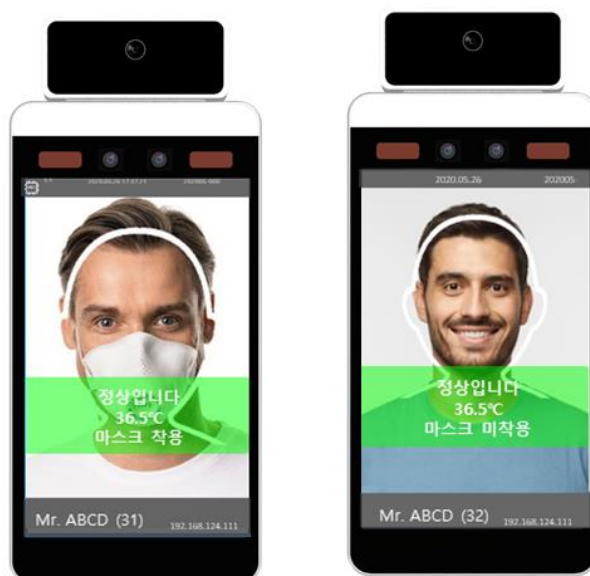


2.2 T-Checker 使用方法

画面に表示された線に合わせて顔を位置すると、カメラが人の顔を認識します。人の顔を認識すると、体温を測定して画面に表示します。体温測定距離は30-50cmです。測定された体温は、陰性で案内します。体温が高いと体温を再測定し、再測定時にも体温が高いと警告音とともに赤色にアラームされます。



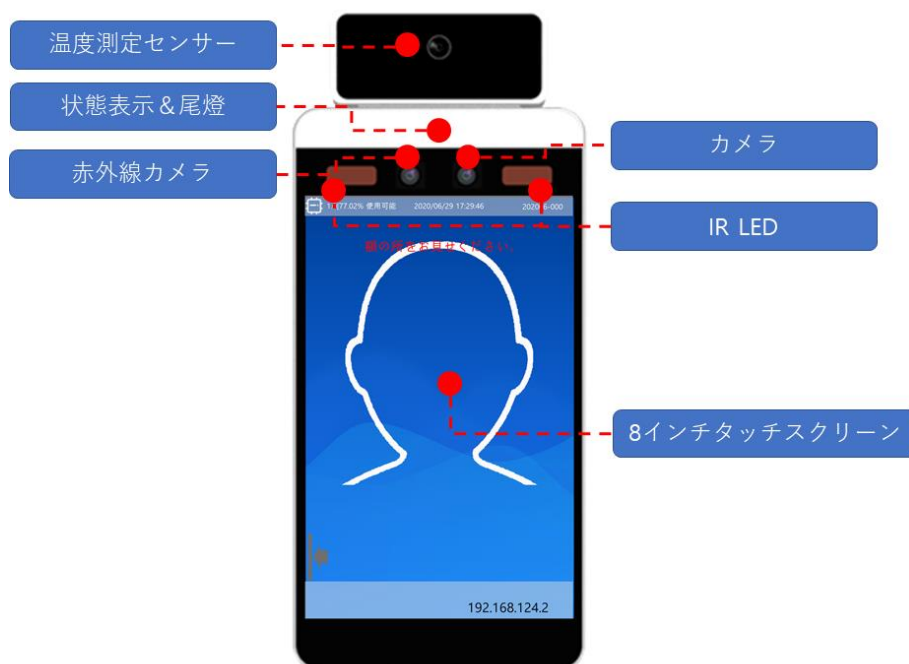
マスク感知機能でマスクの着用可否を分け画面に表示します。





3. 製品の説明

3-1. ハードウェア



1. 温度測定センサ

- 赤外線映像で人の体温を測定します。
- センサーに異物が挟まらないように気をつけてください。

2. 状態表示及び尾灯

- 顔イメージを明るく撮影するため尾灯が点灯します。
- 温度測定結果により赤色または問題が発生した時、黄色灯が点灯します。

3. 赤外線カメラ

- 顔を認識するためのカメラです。
- センサーに異物が挟まらないように気をつけてください。

4. カメラ

- 顔を登録および履歴を残すためのカメラです。
- センサーに異物が挟まらないように気をつけてください。

5. 8インチタッチスクリーン

- 静電式タッチスクリーンです。
- 画面にメニューを操作したり、設定する時に使用します。

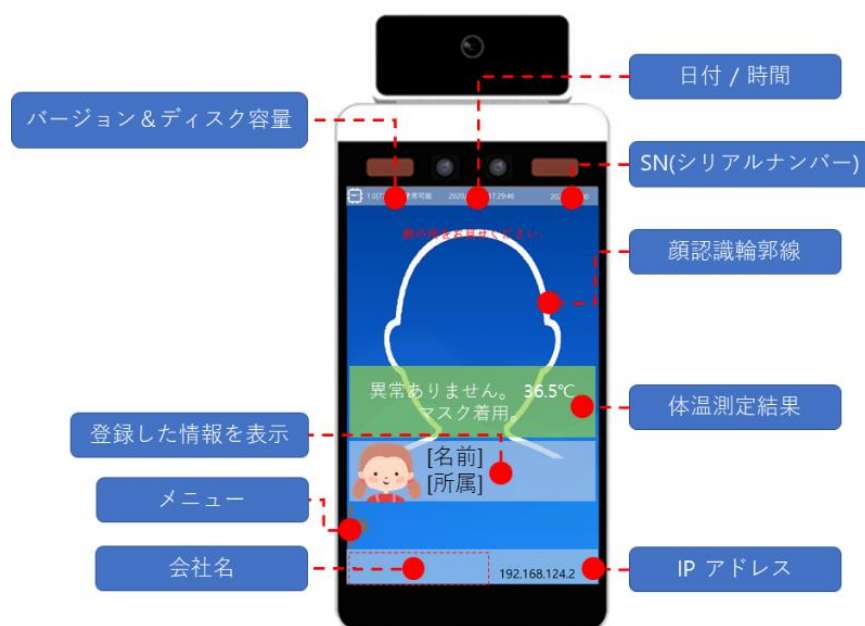
6. IR-LED

- 人の体温を測定するための光源です。
- 異物が付着しないように管理してください。



3-2. 初期画面

顔認識や体温測定ができる画面です。



1. バージョン及びディスク容量

- システムのバージョンを表示し、現在の内部にあるディスク容量を表示します。

2. 日付/時間

- 現在システムで運用中の日付と時刻を表示します。
- アンドロイド設定のローカル設定と時間設定が反映されます。

3. SN(シリアルナンバー)

- システムの履歴を管理するためのナンバーです。修理の際に重要な情報です。

4. 顔認識輪郭線

- 正確な体温を測定するために顔の位置を案内するイメージです。

5. 体温測定結果

- システムが顔ツヤが認知されると自動的に体温を測定します。

- 動かずに正確にガイド画像の中に顔を合わせれば測定できます。

- 測定結果によって“緑と赤”のイメージが出力されます。

- また、マスク着用有無を表示します。

6. 録された人の表示

- このシステムは顔登録をしてシステムがどんな人なのか知ることができます。

- 該当システムに顔を登録する際、個人情報同意書を受け取ることができます。

7. メニュー

- システムの設定、登録、登録された人の管理、履歴管理などができます。

8. 会社名及びIPアドレス

- 工場で設定された会社名が出力されます。また、Wi-FiまたはLan線が接続されると、機器の設定されたIP情報が表示されます。



4. 製品の機能

4.1 工場設定

カメラの上段右側の  ボタン を約20回連続で押すと

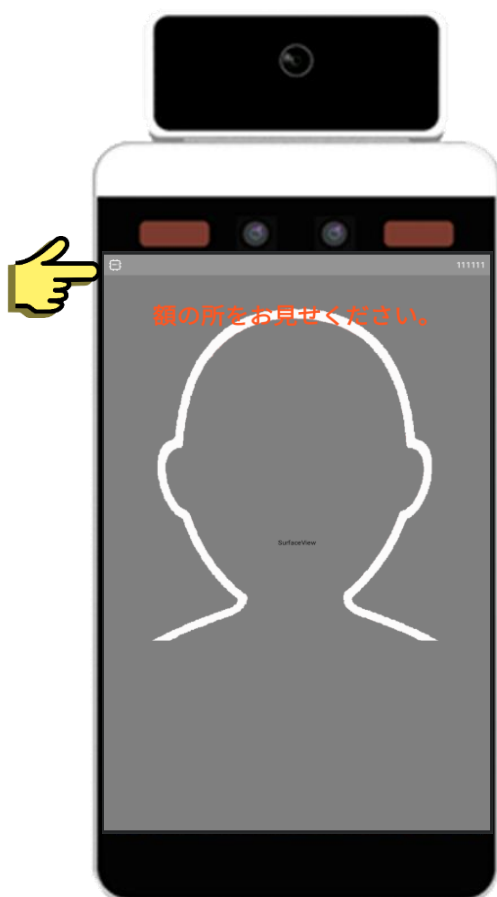
“工場” 設定に入ります。

[注意事項]

QR코드 재 생성

소프트웨어리셋

工場出荷時ライセンスキーを登録するためです。変更時アプリのプログラムが動作しないので操作しないようにご注意ください。



工場設定

警告！このメニューは工場で入力する設定メニューです。この内容を変更または操作し起こる問題については一切責任を取りません。
関係者(製造者、販売者)以外の操作はご遠慮ください。



会社名 PROVIXGLOBAL

SN 202007-500

CODE1 B00000XX0000

CODE2 B999X9XX99X9

ライセンス AAAAAAAAAAAAAA

QR코드 재 생성

☐ オフラインデータ保存

☐ デバッグモード

270 ☐ キャン1左右反転 ☐ キャン1上下反転

270 ☐ キャン2左右反転 ☐ キャン2上下反転

測定距離 50cm

前へ 保存

1. 画面イメージ設定

画面を上下左右反転できます。

工場出荷時は縦にしてイメージを映します。

270 ☐ キャン1左右反転 ☐ キャン1上下反転

270 ☐ キャン2左右反転 ☐ キャン2上下反転

[注意事項]



画面変更時、像が反転して顔を認識するのでご注意ください。

測定距離 —●— 55cm

1. 測定距離

熱画像カメラの温度センサーと顔の測定距離を調整できます。
工場出荷時基本測定の距離は55CMです。

測定距離の変更時次のような警告文が出ます。

測定距離警告	
測定距離を調整し遠くから想定する場合温度値や認識機能に誤差が生じることがあります。この値を調整して問題が発生した場合、製造者は一切、責任を負いません。	
望まない場合55cm設定をお勧めします。	
キャンセル	確認

[参考事項]

熱画像カメラを管理する管理者に、必ず温度測定距離を変更すると測定距離が遠ければ温度および認識機能に誤差が生じると説明してください。

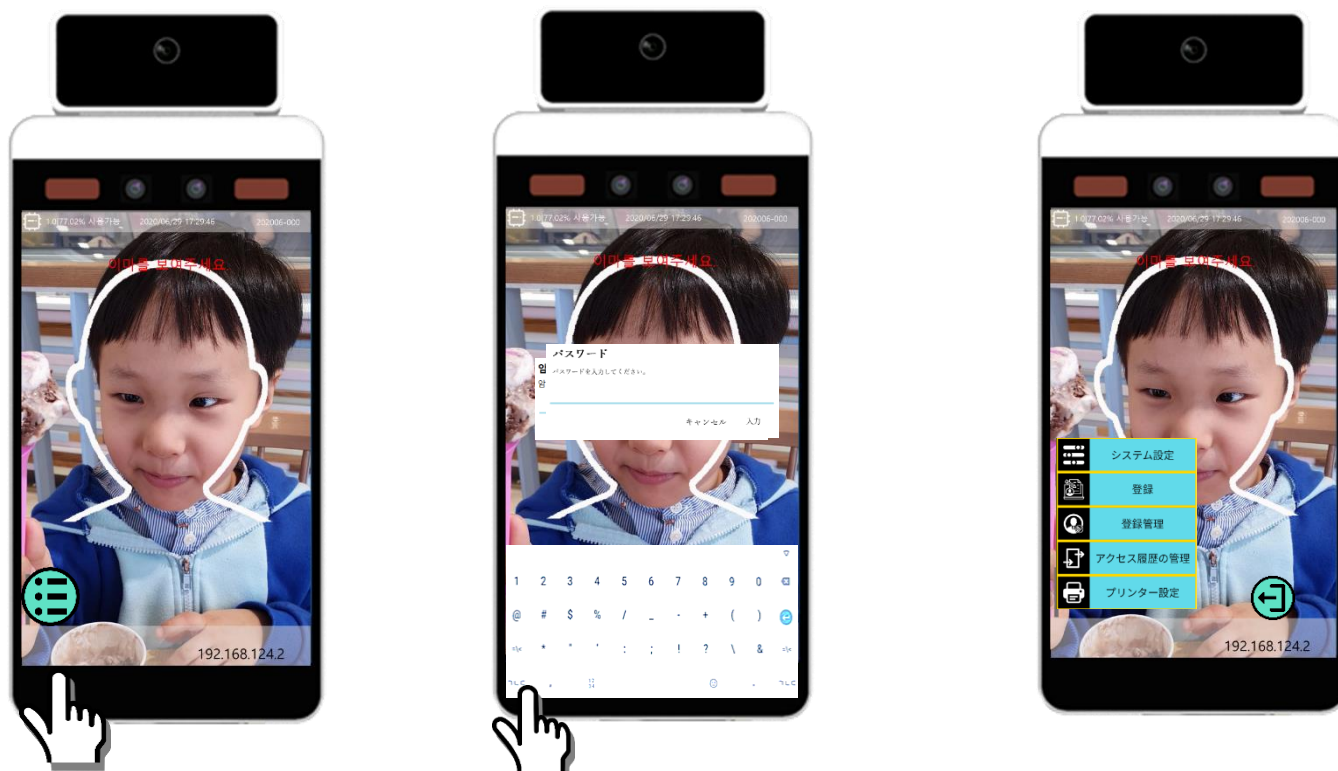
50 ~ 75 Cm 変更時 : ± 0.3 °C 温度測定

80 ~ 100 Cm 変更時 : ± 0.5 °C 温度測定誤差



4.2 メニュー

1) 画面の下側に矢印をタッチまたはマウスで押すと、パスワードを入力せよというメッセージが出力されます。
(システムの初期暗号は123です。システム設定メニューでパスワードは変更可能です)



2) メニューアイコン



アイコンをクリックするとメニュー表示が入り、設定メニューを表示します。

再度、矢印をタッチまたはマウスでクリックすると、該当メニューは消えます。

管理者が誤ってメニューを閉めなくても操作が1分以上ない場合
自動的にメニューは消えます。

3) パスワード入力

基本設定パスワードは123 です。

タッチまたはマウスを利用して仮想キーボードで

パスワードを入力します。

パスワード

パスワードを入力してください。

キャンセル

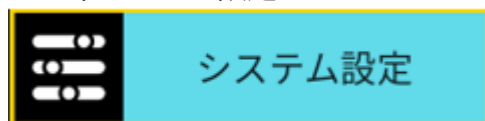
入力



4) メニューリスト

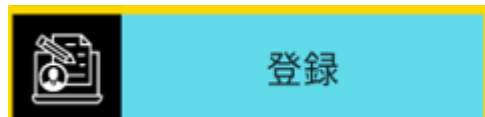
メニューはシステム設定、登録、登録管理、出入記録管理で構成されています。

1) システム設定



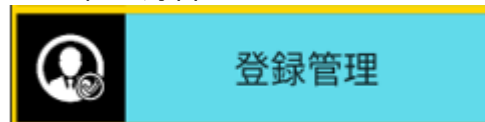
- サーバーIP登録、PR画像設定、体温設定、音声コメント機能を設定できるメニューです。

2) 登録



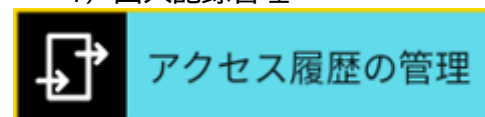
- 顔と個人情報を登録するメニューです。

3) 登録管理



- 出入り記録された人の情報をUSBにバックアップ保存できます。

4) 出入記録管理



- 体温を測定した人たちの撮影時間や画像、体温を示します。
- 出入り記録された人の情報をUSBにバックアップ保存できます。



4.3 環境設定

全般的なシステムの設定値を変化させたり、機能を制御したりすることができます。

1. 移動ボタン

前へ



保存して前へ



2. 機器暗証番号

- 初期暗号は“123”です。
- 環境設定に入る暗号を入力します。

3. サーバーIPアドレス

- サーバープログラムを運営する際、機器に当該サーバーに接続できるようサーバーIP情報を入力します。
- サーバーがなくてもシステムで運営できます。

4. 待ち受け画面使用

- 待ち受けを間広告の写真を画面に出力し行事の日程、アラームを広告などを出力可能です。

1) PR 画像読み込み

- USBに 保存したBMP fileを読み込みます。

2) PR 画像削除

- カメラ機器内の広告写真 BMP fileを全部削除します。

<参考事項>

- 以前広告写真がある状態で“PR 画像読み込み”すれば以前広告内容まで出力されます。

5. 監視設定

- 顔認識: 人の顔を登録し、登録された人が誰なのかを確認する機能を使用するかを設定できます。



- マスク:マスクの着用を確認する機能です。

音設置

☐ 体温案内

音声コメント初期化

メディアボリューム

アラームボリューム

ベル音ボリューム

出力音設定: ☒ テキスト音声 ☐ ベル音
午前挨拶

おはようございます。

午後挨拶

こんにちは

夕方挨拶

こんばんは

測定後の挨拶

高体温

正常体温

6. 体温設定

- 基本「警報体温」は、37.3℃に設定されます。
- 警報体温の値を変更する場合、温度測定時の警報音が該当設定を基準に表現します。
- 警報体温値は45度を超えることはできません。

6. 「セ氏」「カ氏」

- 📄 表示する温度記号を設定します。
- 📄 該当設定値によって警報温度の値も変化します。

7. 測定温度補正

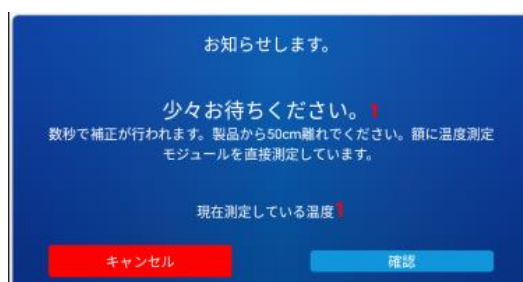
- 状況に応じて温度補正ができます。この補正値は、+または-ローシステム運営時、体温測定に誤差が生じることがあります。特別な状況でない限り、ご使用をお勧めいたしません。

8. 補正初期化

- “測定温度補正” 機能を活性化状態で補正値を適応しない場合、該当ボタンを押せば初期化します。

9. 音設置

- システム内でテキスト音声調整します。
- 最小、最大の範囲でタッチで調整します。





10. 音声コメント

- 使用者が温度測定後の挨拶を追加し、熱画像カメラの設置環境に合わせて音声コメントを追加できます。

午前の挨拶

おはようございます

午後の挨拶

こんにちは

夕方の挨拶

こんばんは

測定後の挨拶

ご苦労様でした

高体温

体温が高いです。

正常体温

異常ありません。

午前中、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。
午後の時間中、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。
夕方の時間の間、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。
温度測定コメント後、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。

高温の時にコメント後、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。

正常温度の時にコメントした後、自動的にフレーズの音声コメントを出力します。



4.4 登録

会社、学校、幼稚園、教会などの人員名簿を登録することができます。

A. 写真登録

- 「登録」アイコンをクリックします。
- 画面に顔を映すと、四角い欄が顔に付いて行きます。
- 登録しようとする顔を画面ガイドラインに合わせて「撮影」アイコンを押します。
- 撮影をやり直す時に、「撮影」アイコンを押すと、写真が自動更新されます。



B. 情報入力

- 「登録ウィンドウのアップロード」アイコンをクリックすると、撮影情報ウィンドウが上に上がります。
- 撮影情報という名前、年齢、性別、生年月日を押すと仮想キーボードが表示されます。
- 仮想キーボードを利用して各情報を作成し、「登録」アイコンをクリックします。
- 下段に「登録成功」メッセージが表示されると、登録が完了します。

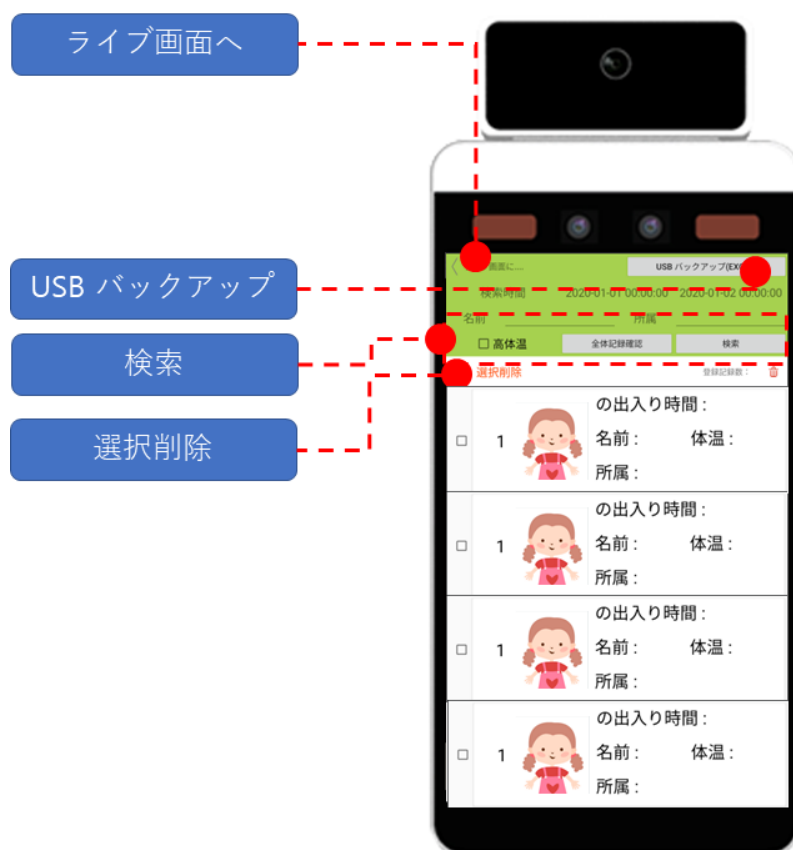
C. ライブ画面

- 再びライブ画面に戻ろうとするなら、「ライブ画面」アイコンを押します。



4.3 登録者確認

登録機能で登録された人々のリストを表示します。



1. 「ライブ画面に移動」

- 該当メニューから出る時に使用します。

2. 選択削除

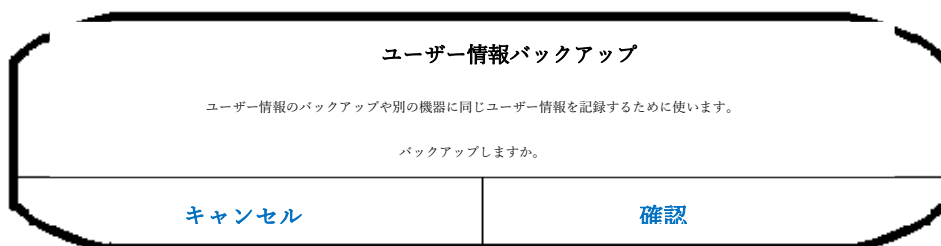
- 選択削除をチェックすると、下のリストにチェックボックスが有効になります。
- 有効なチェックボックスに選択して削除することができます。

3. 登録情報バックアップ・読み込み



1) ユーザー情報バックアップ

- USBをUSB 端子に挿入します。
- メニュー → 登録管理を選択します。
- “ユーザー情報バックアップ” ボタンを押します。
- ユーザー情報バックアップを問う層が出たら確認を押します。



- “バックアップが完了しました。” フレーズが出ると完了です。



2) ユーザー情報読み込み

- ユーザー情報のあるUSBをUSB端子に挿入します。
- メニュー → 登録管理を選択します。
- “ユーザー情報読み込み” ボタンを押します。
- ユーザー情報読み込みを問う層が出たら確認を押します。

ユーザー情報読み込み	
ユーザー情報のバックアップや別の機器に同じユーザー情報を記録するために使います。	
バックアップしますか。	
キャンセル	確認

- “復元が完了しました。” フレーズが出で再起動します。



4. ユーザー情報修正

ユーザー情報の修正をしようとするときに、その顔情報を 1 秒間クリックします。
修正情報ウィンドウが表示されたら、変更し、“修正” アイコンをクリックすると変更されます。



全体削除

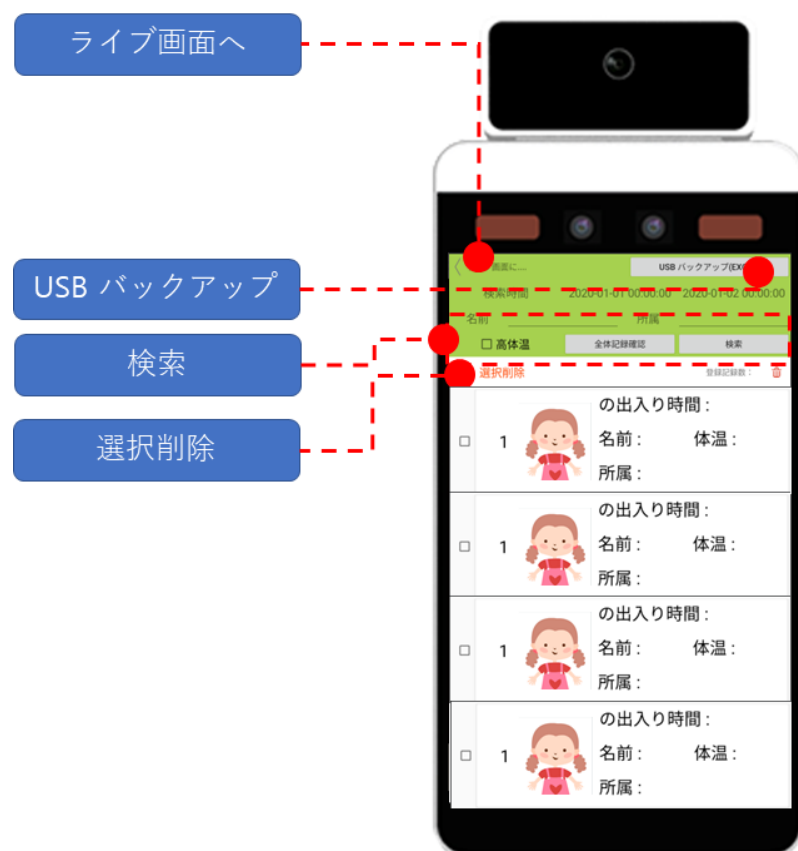
- 現在登録されている人々をすべて削除します。
- 現在登録されている人を削除しても、記録された出入リストには正常な名前が表示されます。
- 削除された人は、再び体温測定時に「外部人」として出入りリストに記録されます。
- 削除された情報は二度と生かせません。(削除の際、特に留意しなければなりません。)

4.6 出入口記録管理

その機器で体温を測定した人の記録を示しています。



また、検索機能と検索結果をUSBにエクセルファイルとして保存する機能もあります。



1. 「ライブ画面に移動」

- 該当メニューから出る時に使用します。

2. 選択削除

- 選択削除をチェックすると、下のリストにチェックボックスが有効になります。
- 有効なチェックボックスに選択して削除することができます。

3. USBバックアップ

- 検索された結果をエクセルファイルとして保存する機能です。
- 全情報をバックアップする場合は、必ず「全記録確認」ボタンを押してバックアップしてください。

4. 検索

時間、名前、所属で検索できます。

- 検索条件を設定し、「検索」ボタンを押すと、画面に検索されたリストが出力されます。

5. リストに前の番号は記録された順序を表示します。



4.7 待ち受けモード登録



알림내용.bmp



待ち受け画面



顔認識 & 案内



例) 今日一日も楽しく
過ごそうね!

人が60cm以内に接近しない
場合待ち受け画面状態
(動画や広報イメージを表示)

人が60cm以内に接近した
途端に顔が認識されて自動
測定モード切り替え

音声案内は使用者が状況に
よって設定可

製品が長時間温度測定がない場合、待機モードに変更され、待機モード時に広報用イメージあるいは動画再生が可能です。また、待機モードの状態の人が60cm以内に接近すると自動測定モードに切り替わり、温度を測定します。

ガ. 待ち受け広告物保存

- 1) PC から広告物や記した内容を BMPfileに保存します。

広告物作成

広告物 BMPfileに保存

내 PC > 사진 > 저장된 사진

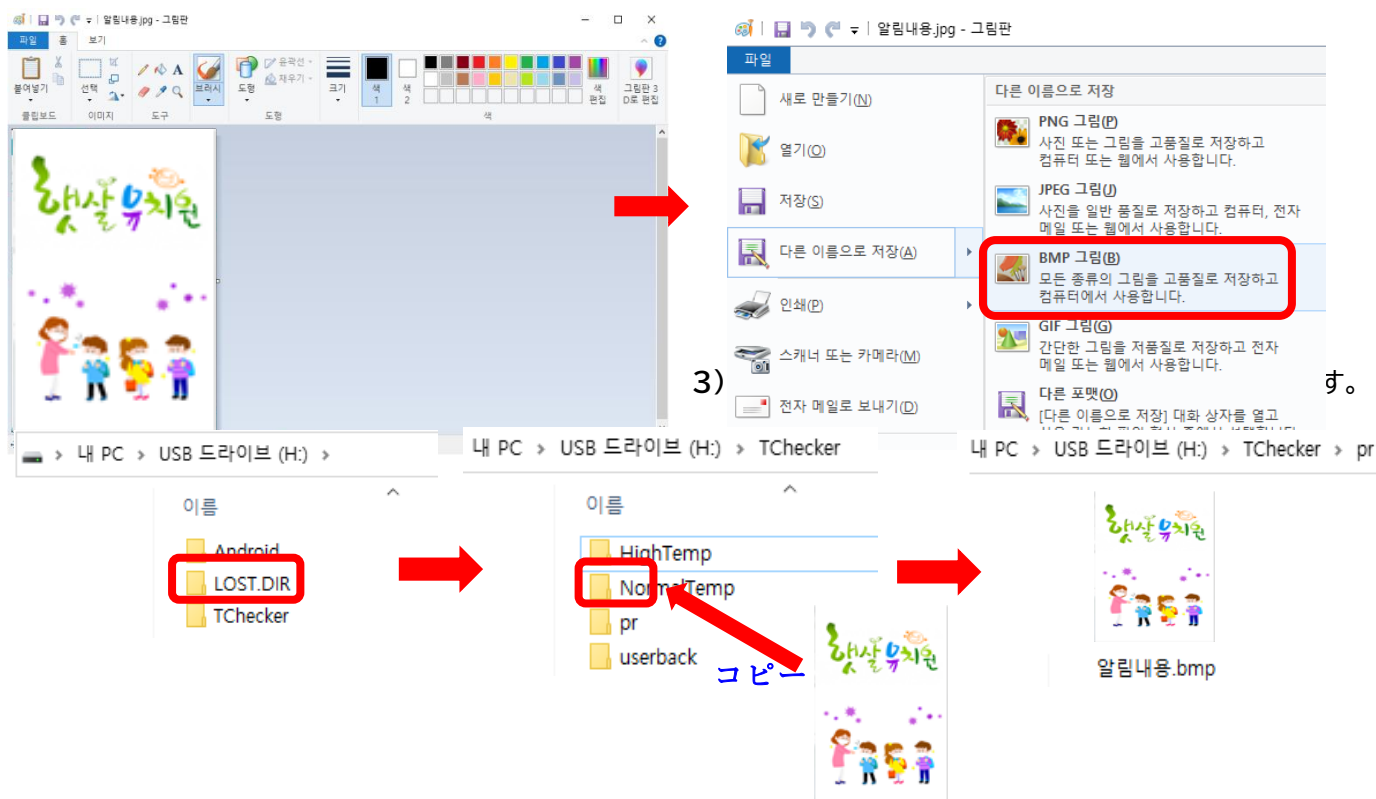


알림내용.bmp

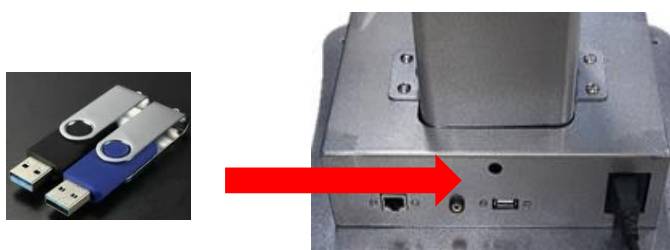
- 2) PCから登録しようとする広報物や

れば、BMP ファイルに変更して保存します。

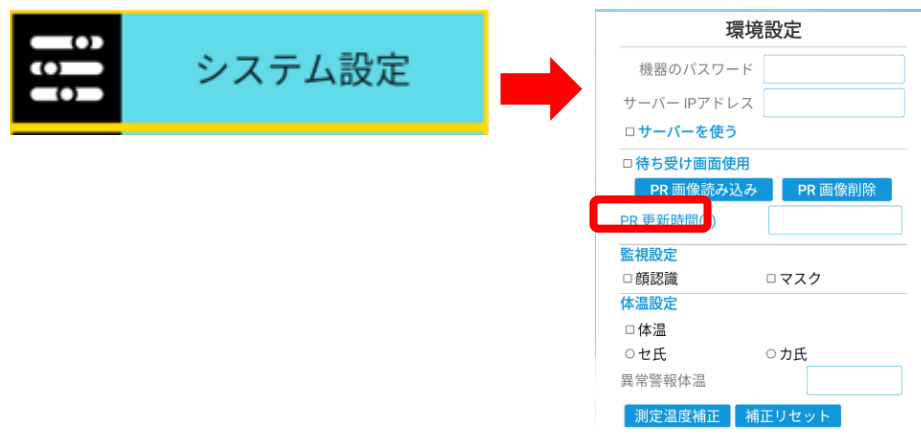
通知案内の内容を JPG ファイルであ



4) 広報写真が入っている USBを USB端子に挿入します。



5) システム設定 → PR画像読み込み押すと登録完了のメッセージが出ます。





4.8 入・出入情報及び体温情報保存機能 – USB

1) USBによる情報保存方法

ケーブルにあるUSBポートにUSBスティックを挿入すると、訪問者の記録や正常体温、非正常な体温を自動的に分類・保存することができます。保存された情報は、管理者ページでUSB出力ボタンによってエクセルファイルに変化して保存できます。



2) USB保存内容

USBが挿入された状況で顔認識をすると、日付、時間、状態、マスク着用可否、体温情報を自動でエクセルファイル形態に保存します。

ID	氏名	性別	年齢	体温	状態	マスク着用
1	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
2	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
3	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
4	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
5	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
6	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
7	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
8	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
9	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
10	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
11	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
12	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
13	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
14	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
15	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
16	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
17	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
18	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
19	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用
20	山田太郎	男	20	36.5	正常	着用

フルレコード

高い 体温の記録

正常 体温の記録



[日付]_[時間]
[状態][マスクの着用][体温]

3) USBの保存容量(例)

500GBのUSBスティック基準で100万枚ほど保存が可能です。

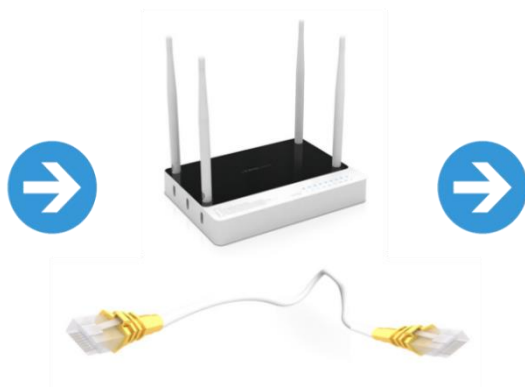
4.9 入・出入情報ネットワークサーバモニタリング機能

1) LANを通じて情報を保存

機器をLANに接続して顔認識をすると、データを接続したパソコンに送信し、出入記録や体温情報をエクセルファイルとして保存します。保存されたファイルは出力が可能です。



顔認識 & 体温測定

ネットワークを通
したデータ転送訪問者の出入口記録 & 体温情報をま
とめてEXCELで出力可

2) ネットワーク設置前の準備事項

サーバPCと熱画像カメラは、基本的にネットワーク接続で通信を行います。

サーバPCと熱画像カメラは、ネットワーク接続は内部IP(192.168.x.x)で接続します。
もし、PCが外部IPインターネットラインに直接接続されたなら、必ずルーターを使って
内部IPラインに変えてください。

LAN ケーブル



共有器



3) PC スペック

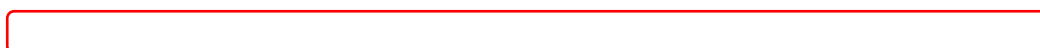
ミニマムオペレーション： ミニマム要求スペック win7 SP3

ベーシックオペレーション： windows 10

4) サーバープログラム設置

1. サーバープログラムインストール

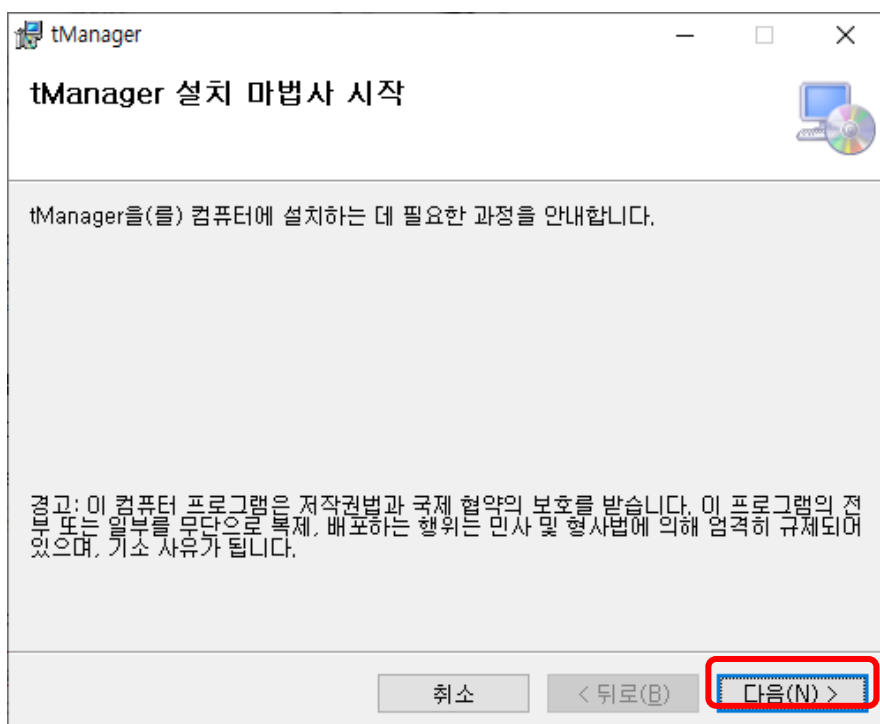
.zip 1) tcheckerServer_install.zip 圧縮を解きます。





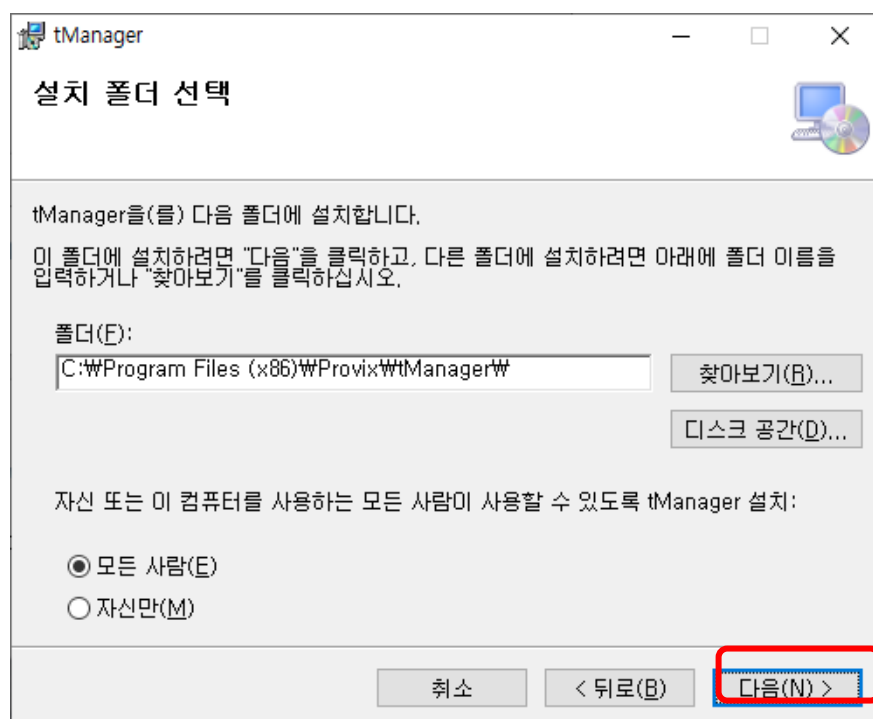
setup.exe
tManager.msi

2020-07-23 오후 9:15 응용 프로그램
2020-07-23 오후 9:15 Windows Installer...



2) 서버프로그램“setup”을 클릭し実行します。

“N”を押します。



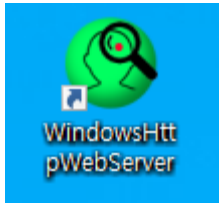
設置フォルダを選択します。
設置フォルダは基本Cドライブに設置
されます。
設置確認のため “N” を押します。



設置確認のため“N”を押します。

最後にCをおすとプログラム設置が完了します。

2. 画面から下のようなアイコンができます。



サーバープログラム

T-Checker監視サーバー Ver1.0.0.7

サーバーの状態

☒ 危険リストポップアップ警告

サーバーの動作中

設定と端末管理

監視

検索とバックアップ

ユーザー登録

SNS連動

サーバーのIPアドレス

192.168.0.4

保存された記録すべて削

端末リスト

デバイス番号	時間	APP Ver	IP	

温度の単位とアラーム温度設定

☒ セ氏 (°C)

☐ カ氏 (°F)

警報温度値

37.3

選択

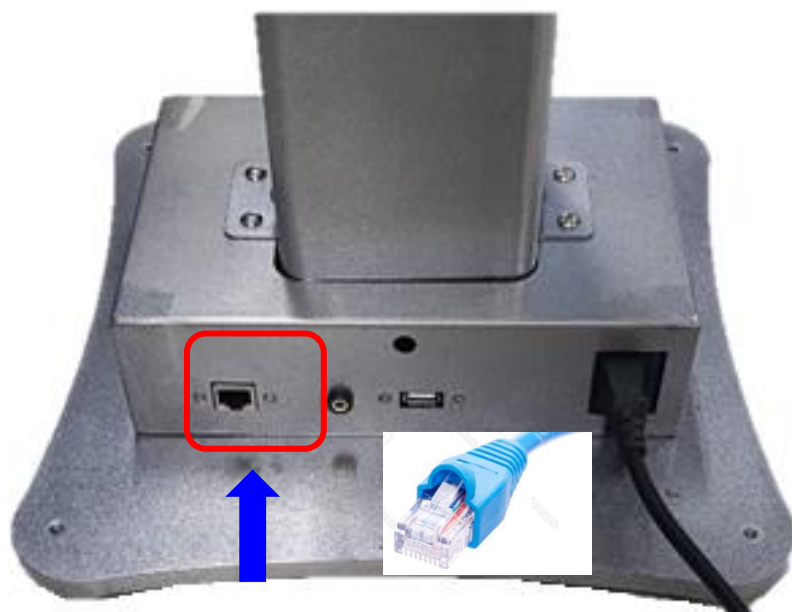
言語

Japanese/일본어/日本

選択



1) カメラに LAN ケーブル連結



- 1) 製品裏面にLANケーブルを接続します。
- 2) 熱画像カメラ正面下段にIPアドレスを確認します。

2) 熱画像カメラサーバPC IPアドレスを登録する

環境設定

機器のパスワード

サーバー IPアドレス

☒ サーバーを使う

☐ 待ち受け画面使用

PR 画像読み込み

PR 画像削除

PR 更新時間(s)

監視設定

☐ 顔認識

☐ マスク

体温設定

☐ 体温

☐ セ氏

☐ カ氏

異常警報体温

測定温度補正

補正リセット



システム設定

8-1) 熱画像カメラシステム設定における仮想キーボード
利用して、サーバー PC IP アドレスを入力します。

例) 192.168.0.10

8-2) サーバー使用を必ずチェックしてください。

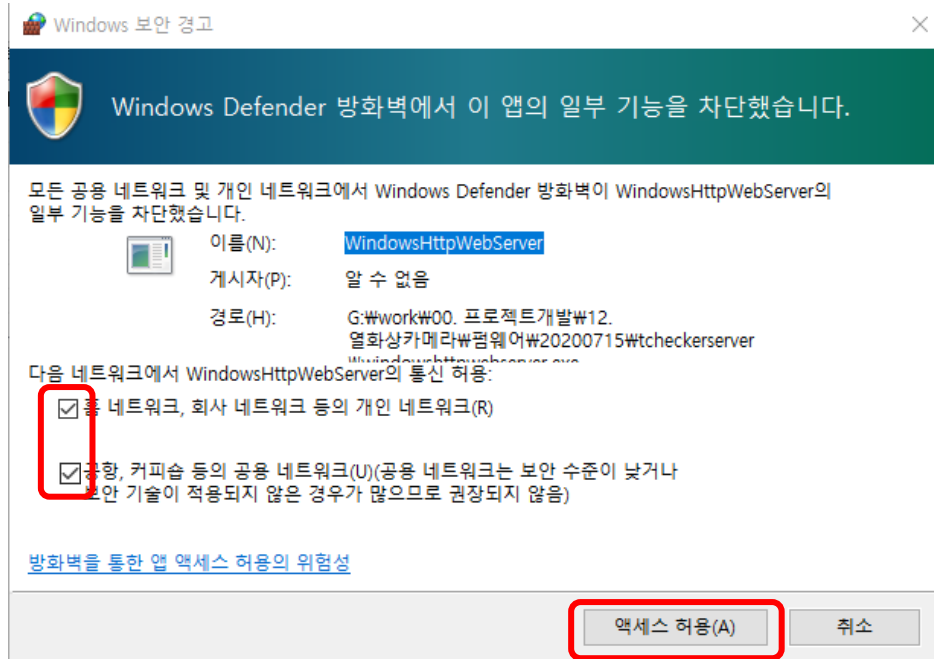
8-3) "保存ボタン" を押して保存します。

8-4) 「熱画像カメラ」の電源を入れ替えてください。

サーバープログラム実行

- 1) アイコンをクリックしプログラムを実行します

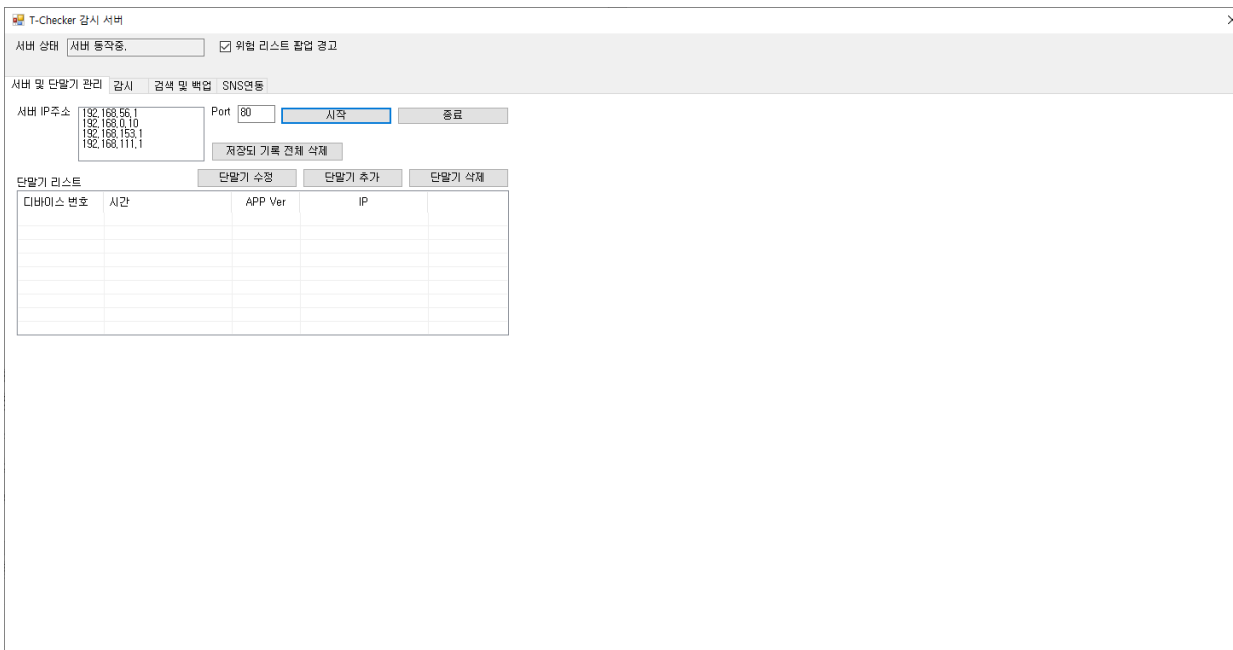
2) プログラム実行時下のような警告がでたら赤いところを
チェックし“A”をおしてください。



3) 下のようなサーバープログラムがでます。

サーバプログラム - サーバ及び端末管理

端末管理からサーバーの起動、記録削除などができます。





T-Checker 감시 서버

서버 상태

서버 멈춤.

☒ 위험 리스트 팝업 경고

서버 및 단말기 관리

감시

검색 및 백업

SNS연동

서버 IP주소

192.168.56.1

192.168.0.10

192.168.153.1

192.168.111.1

Port

80

시작

종료

저장된 기록 전체 삭제

단말기 리스트

단말기 수정

단말기 추가

단말기 삭제

디바이스 번호	시간	APP Ver	IP

1) 서버상태:서버의実行停止状態を示します。

2) 서버及び端末管理

サーバー PC の接続されたネットワーク IP アドレスを表示してくれます。

서버 IP주소

192.168.56.1

192.168.0.10

192.168.153.1

192.168.111.1

3) 서버상태選択ボタン

시작

종료

「スタート」ボタンを押すと、ネットワーク接続された熱画像カメラと

通信を開始します。

「終了」ボタンを押すと、ネットワーク接続の熱画像カメラと通信を終了します。

サーバーPCに保存された撮影記録をすべて削除します。

저장된 기록 전체 삭제

4) 端末リスト

サーバープログラムとネットワークで接続された熱画像カメラの製品番号を表示します。

단말기 리스트

단말기 수정

단말기 추가

단말기 삭제

디바이스 번호	시간	APP Ver	IP

3) 서버프로그램 - 監視

リアルタイムに熱画像カメラで撮影された出入者記録をネットワークで受け取ると、以下のように

写真、名前、所属、マスクの着用有無、測定時間が表示されます。

T-Checker監視サーバー Ver1.0.0.7

サーバーの状態 ☒ 危険リストバンプアップ警告

サーバーの動作中

設定と端末管理 **監視** 検索とバックアップ ユーザー登録 SNS連動

[illegible]



5) 서버プログラム - 熱画像カメラにより未登録者登録

サーバープログラムで未登録者を熱画像カメラで登録することができます。

2) 入力を望まない部分があれば"1"で入力します。

1. 未登録者をクリックすると
2. 監視リストの詳細を見る」ポップアップウィンドウが表示され、
情報が出ます。
そして「登録」ボタンを押します。

1) 名前、所属、年齢、性別、電話番号、誕生日を入力します。

6) 空欄なしに全て作成されたとしたら、「登録」ボタンを押します。

7) 必ず登録する機器の選択欄で、熱画像カメラ機器を選択してください。

8) 情報入力完了したら「登録」ボタンを押します。

登録されました。フレーズが出たら熱画像カメラへの登録が完了します。

<注意事項>

登録する機器の選択に熱画像カメラの機器情報がない場合は登録されません。

7) 서버プログラム - 検索とバックアップ
熱画像カメラ撮影された出入者記録を日付別、所属別、検索することができます。



T-Checker監視サーバー Ver1.0.0.7

サーバーの状態

☒ 危険リストポップアップ警告

サーバーの動作中

設定と端末管理 監視 検索とバックアップ ユーザー登録 SNS連動

デバイス番号	時間	ID番号	所属	名前	測定体温	マスク	電話番号
202005-141	2020-07-13 오전 11:55:15	0		없음	미등록자	32.9	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:55:15	0		없음	미등록자	36.1	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:55:01	0		없음	미등록자	36.2	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:54:44	1		사사	미등록자	36.1	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:52:15	0		없음	미등록자	36.2	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:51:33	0		없음	미등록자	36.1	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:50:08	0		없음	미등록자	36.1	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:49:51	0		없음	미등록자	36.1	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:49:27	0		없음	미등록자	36.2	착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:49:00	0		없음	미등록자	36.0	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:47:38	0		없음	미등록자	36.0	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:46:16	0		없음	미등록자	35.9	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:45:02	0		없음	미등록자	36.1	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:44:23	0		없음	미등록자	36.0	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:44:23	0		없음	미등록자	35.8	미착용
202005-141	2020-07-13 오전 11:41:29	0		없음	미등록자	36.1	착용

デバイス番号

日付と時刻

2020/09/15 19:11:32

2020/09/16 19:11:32

ID

所属

名前

体温

同じ温度

電話番号

検索

エクセルで保存



サーバープログラム - SNS連動

熱画像カメラの電話番号登録された人たちが、カメラ撮影後の時間、温度情報が会員登録されたカカオトークSNS送信され、メールで確認することができます。

T-Checker監視サーバー Ver1.0.0.7

サーバーの状態	☒ 危険リストポップアップ警告
サーバーの動作中	
設定と端末管理 監視 検索とバックアップ ユーザー登録 SNS連動	
☐ カカオ通知サービス連携使用	カカオの設定を保存
APIストアID	
テンプレートコード	
管理者の電話番号	
API Store Key	
発信者の電話番号	
発信者のコメント (200文字)	発信者番号の申請
認証番号	

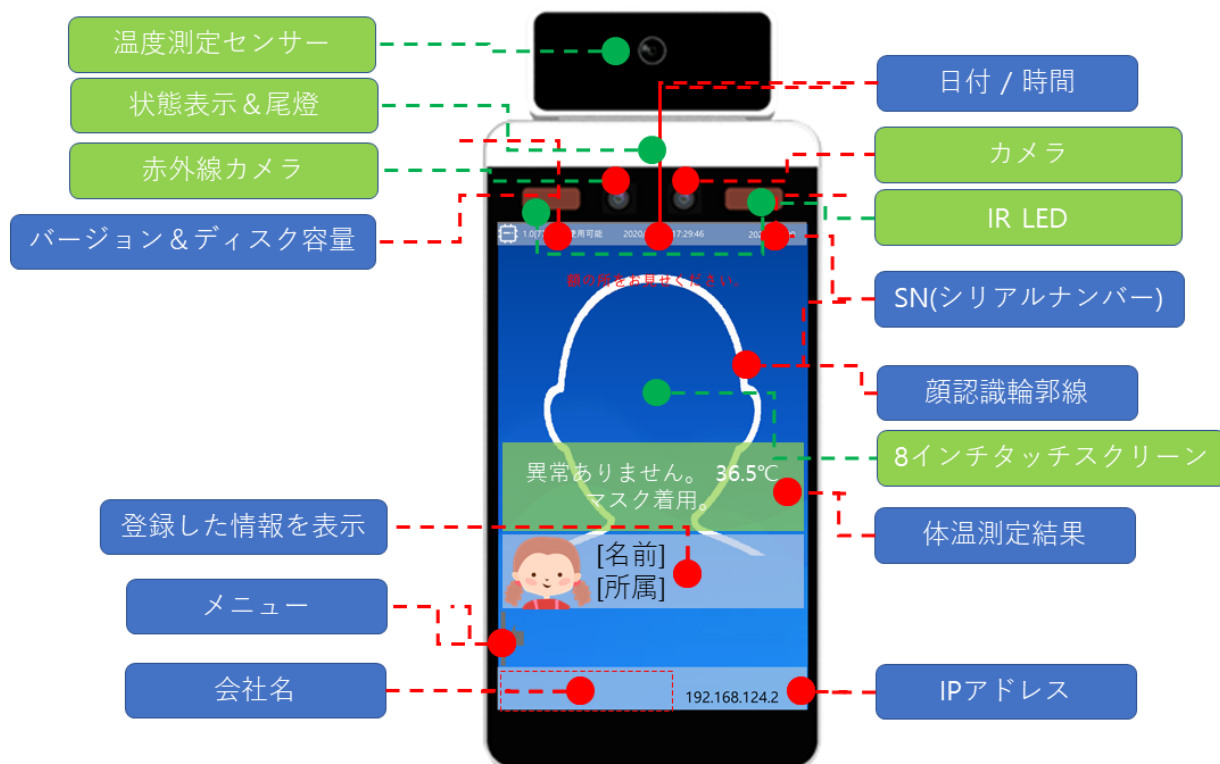


5. 製品のスペック

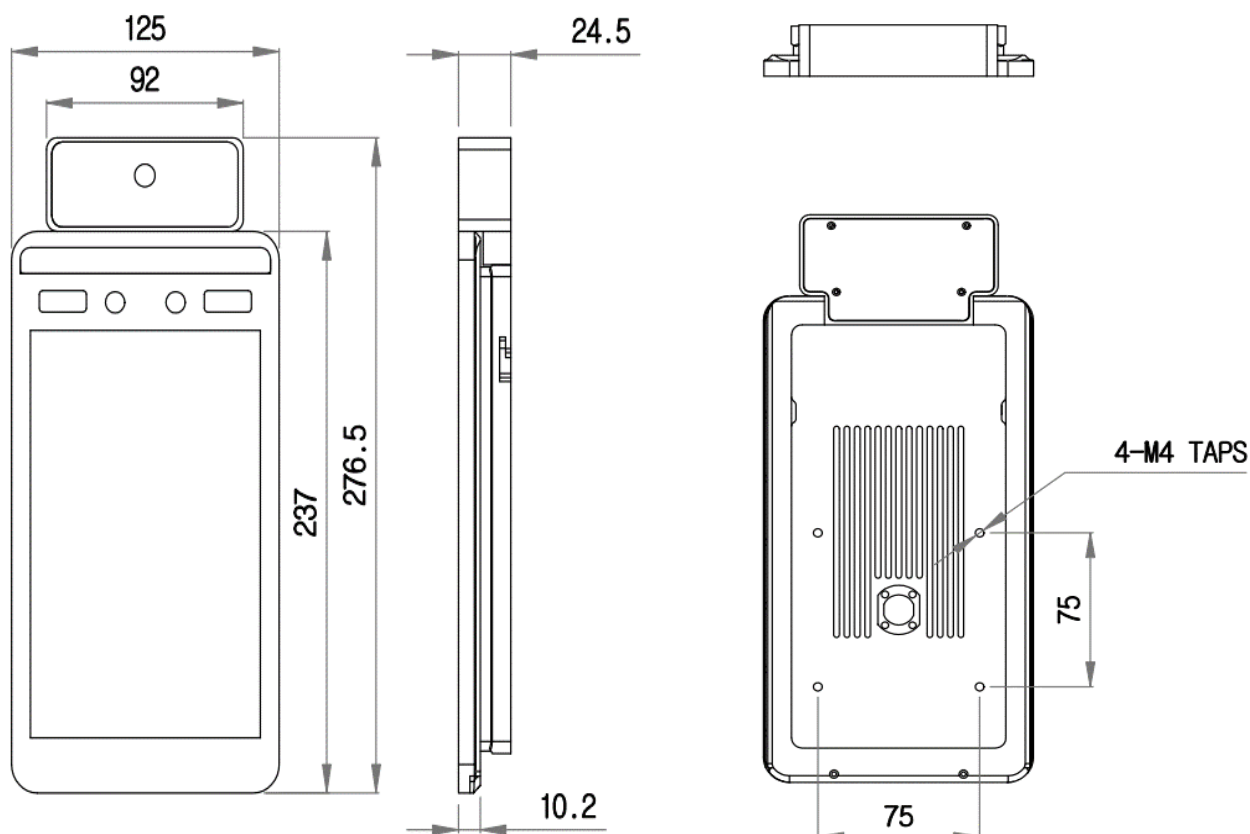
目録		規格
Processor	CPU	Quad-core ARM Cortex-A17 MPCore processor
	ディスク	EMMC 8G, 外付けハードディスク
	スピーカー	2.5 W / スピーカー
	USB端子	USB 2.0 Port
	線ネットワーク	IEEE 802.11 b/g/n , 2.4 GHz
	有線ネットワーク	100 M Bps 1pc* Ethernet
カメラ	画像	Sony 2MP Image Sensor
	絞り	F2.4
	焦点距離	50 cm ~ 150 cm
	White Balance	Auto
画面	サイズ	8" LCD 画面 (Option : タッチスクリーン)
	画像	800 x 1,280
インターフェース	UI	措置管理インターフェース
		登録 & 記録 照会
認識機能	顔認識	サポート
	登録可能	20000名
赤外線熱画像モジュール	認識距離	30 cm ~ 50cm (定格測定距離)
	認識誤差	± 0.3℃
	測定範囲	35.5 ℃ ~ 42 ℃
	ピクセル	768 ピクセル (32 x 24)
	非正常温度警報音	サポート (警報温度設定可)
その他	電源	DC 12 V / 5 A
	消費電力	13.5 W (MAX)
	設置方法	卓上、スタンド、壁付、出入口管理型
	サイズ	276.6mm(H) x 125.5mm(W) x 24.5mm(D)
	使用温度・湿度	0℃ to +55℃ / <90%RH
	重量	2 kg



6. 製品の表示説明

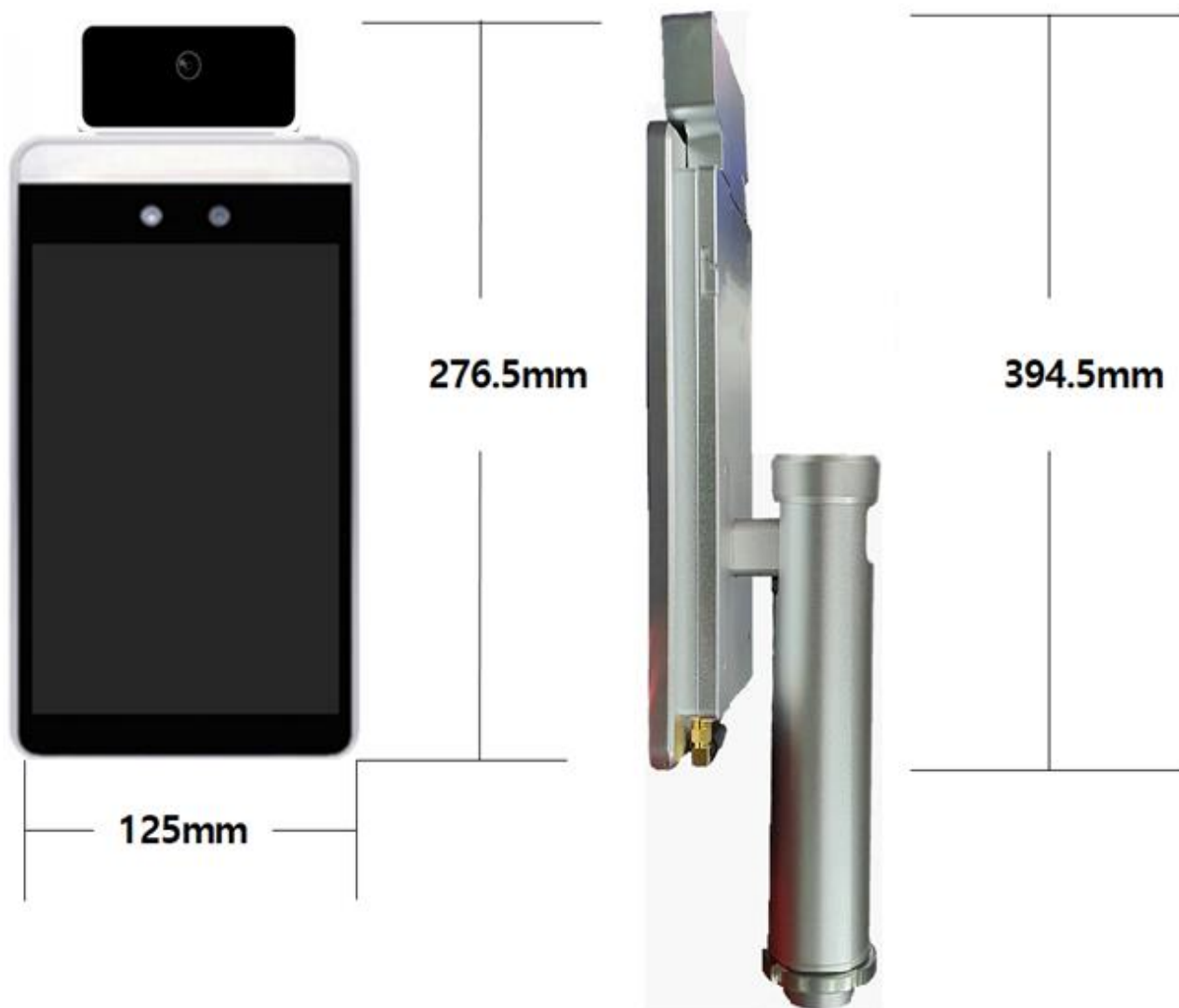


7. 製品の図面





8. 製品の外観



9. 製品の出力端子説明





10. 製品管理及びメンテナンス、注意事項

1. 製品の設置及び使用中は、すべての電気安全規定を厳格に守らなければなりません。メーカーから提供された電源アダプターを使用してください。
2. 製品が正しく作動しない場合は、修理センターにお問い合わせください。
3. いかなる方法であれ、製品を分解したり、改造したりしないでください。(会社は無断改造または修理の際には責任を負いません。)
4. 製品に水が付かないようにしてください。
5. 購入者は全てを正しく使用する責任があることをご理解ください。
6. 機器が正しく作動しない場合は、分解しないでください。そうでなければ装備保証を受けることができません。
7. 極限環境を避けてください。高い温度(または低温)、高い湿度、振動、放射線、化学薬品など。
8. 赤外線センサーは、室外で使用されると環境に大きく影響されるため、室内環境で使用してください。
9. 赤外線センサーの特性上、センサーが窓、鏡を向いたり、エアコン、ラジエーター、その他の高温物体と同じ使用環境にある場合、測定精度に影響を及ぼすことがあります。
10. 機器の電源を入れた後、周辺の現在の温度分布がまずスキャンされるため、この過程でセンサーの探知範囲に人がいないことが最も望ましいです。そうでなければ探知効果に影響を及ぼすことがあります。
11. 機器を使用している最中に機器を動かすと、温度測定に影響を与えることがあります。
12. 画面に映像が出ない場合は、DCアダプター電源部にAC電源プラグを正常に接続しているか確認し、正常に接続してください。



13. 機器の動きが遅くなる場合は、機器を再起動するか、プログラムを再起動してください。
14. **食品医薬品安全処**の勧告事項として「夏は汚泥部の温度と室内温度の差が大きくなるため、体温測定でエラーが発生する可能性があります。 **体温測定時、高い温度で測定される場合、20分間待機**後の体温を測定し、すべての人が測定できない場合は**高温の人だけを選別して再測定**します。

11. 製品使用時の注意事項

<設置の注意事項>

1. 本製品は、屋内用でのみ使用してください。
2. エアコン暖房器具加湿器など、熱気を発生する機器の周辺や直射日光が直接当たるところに製品が設置されないようにしてください。
3. 製品の画面をガラスや窓、エアコン、暖房機など、熱に関係する機器を見ないように設置してください。赤外線熱感知測定方式の製品で、精度に影響することがあります。
4. 製品の正常作動のため、設置後一定時間3-5分動作してからご使用ください。
5. 製品が倒れないように安全な場所に設置してください。
6. 正確な体温測定のため、画面に表示された顔の形状に合わせて、額を見せたまま測定してください。
7. この製品は熱感知監視カメラ機器ですので、必ず公共の場所を設置する際は、カメラ運営目的及び案内表示板を設置して個人情報保護法を遵守してください。
8. 製品をよく使うためには、必ず使用説明書をお読みください。

<安全上の注意>

1. 製品から変な映像や音声が出たり、におい、煙が発生したりした場合は、電源ケーブルを直ちに外し、



アフターサービスセンターへ連絡してください。火災や感電など故障の原因となります。

2. 製品を取り付ける際は、まず電源ケーブルを抜き取り付けてください。
3. 濡れたタオルや布で製品を拭かないでください。製品の中に水気がしみ込むと、火災感電故障の原因となります。乾いた柔らかい布で拭いてください。
4. 製品の通風口をふさがないでください。火災故障の原因となります。
5. 製品を改造及び分解しないでください。火災故障の原因となります。
6. 製品の外観を傷つける恐れのあるシンナーやアセトンなどの薬品や化学物質殺虫剤などの粗い布で拭かないでください。

12. 製品の設置方法

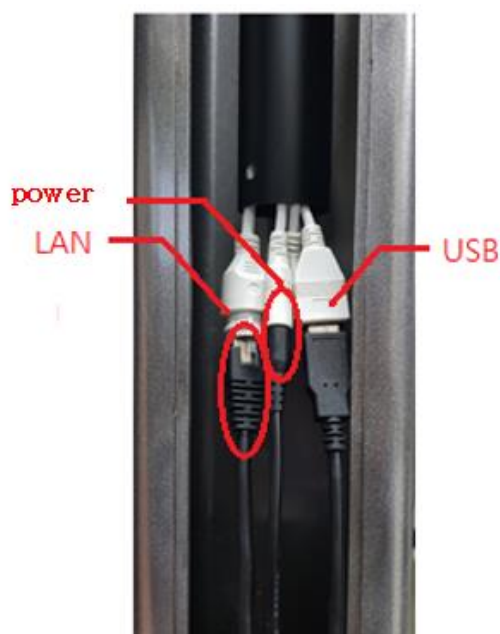
1 スタンド 結合

スタンド上段にあるネジ線に合わせて
スタンドを回して固定します。



2 ケーブル 連結

スタンド上段にあるネジ線に合わせてスタ
ンドを回して固定します。



3 スタンド 結合

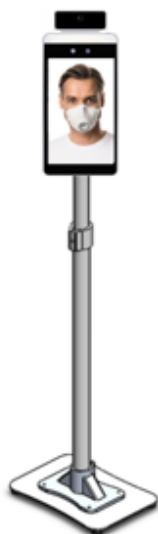
スタンド上段にあるネジ線に合わ
せてスタンドを回して固定しま
す。





13. 製品設置のタイプ

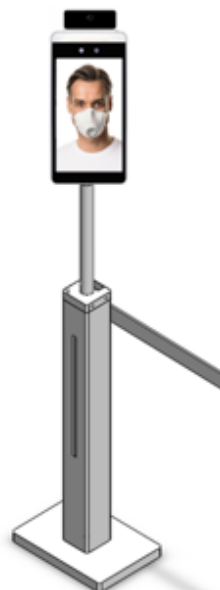
1. スタンド型



2. 卓上型



3. 出入口管理型



4. 壁付型

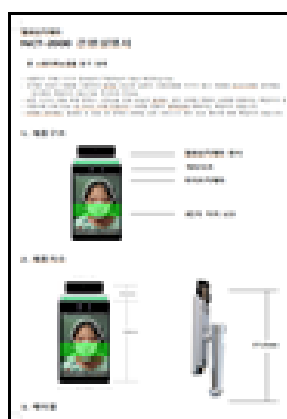


14. 製品の構成

熱画像カメラ



簡単マニュアル



メタルスタン



ACケーブル





BOX (1200 x 305 x 330)

15. 製品所有者の記録

- 製品モデル及びシリアルナンバーは、該当製品の背面にあります。
- この数字を下の空欄に記入してください。
- この製品に関して代理店にお問い合わせの際は、この番号をご参照ください。

- ◎ 製品のモデルナンバー : _____
- ◎ 製品の一連ナンバー : _____